

ダイワ・ブラジル株式オープン・リオの風ー ブラジル大統領の汚職隠ぺい疑惑の続報～その2～

2017年5月26日

お伝えしたいポイント

- ・ 最高裁判所は疑惑の捜査を停止する判断を留保
- ・ 政局不透明感により、大手格付会社は格付けを見直すことを発表
- ・ 政府は財政再建の姿勢を堅持

<最高裁判所は疑惑の捜査を停止する判断を留保>

5月20日（現地時間、以下同様）、テメル大統領は、汚職隠ぺいの証拠とされる録音テープについて、証拠は改ざんされたものであるため、汚職隠ぺい疑惑の捜査を停止することを最高裁判所に求めたことを公表しました。

一方で、録音テープへの改ざんの有無に関する検察の調査は続いていることから、最高裁判所は汚職隠ぺい疑惑の捜査を停止する判断を留保しています。

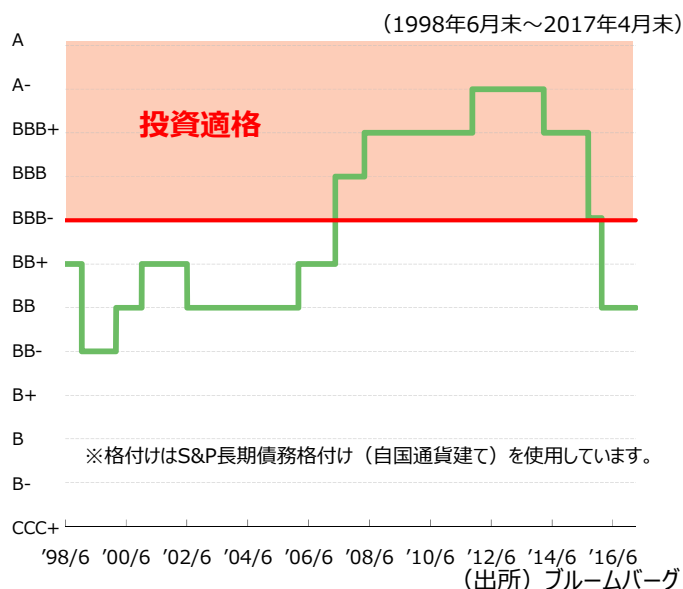
<政局不透明感により、大手格付会社は格付けを見直すことを発表>

格付会社スタンダード&プアーズ（S&P）は22日、ブラジルのソブリン格付けを引き下げ方向でのクレジットウォッチに指定したと発表しました。テメル大統領の汚職隠ぺい疑惑で政治の不確実性が急激に高まり、財政再建が滞りリスクがあると指摘しています。

格下げ方向のクレジットウォッチは、格付けが3カ月以内に引き下げられる可能性を意味しています。

クレジットウォッチの指定を受けて、ブラジル財務省は、財政均衡を目指す構造改革などを通じて経済の回復に取り組む方針をあらためて表明しています。

格付けの推移



当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡す「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212（営業日の9:00～17:00）HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

<政府は財政再建の姿勢を堅持>

23日に、メイレス財務相が政治の混乱に関わらず政府は構造改革を進めると述べたことや、マイア下院議長が6月上旬に年金改革を含む社会保障改革法案の審議をすると述べたことを受け、直近の安値からブラジル金融市場は反発しています。

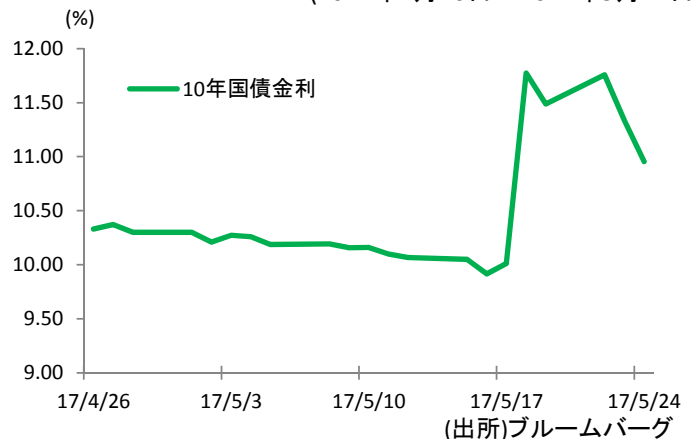
24日時点で、直近安値（18日時点）から、ブラジル・レアルは、対円で3.0%の上昇、対米ドルでは2.9%上昇しました。主要株価指数であるボブスパ株価指数は2.7%の上昇、10年国債の金利は0.82%ポイント低下（価格は上昇）しました。

財政再建における最重要のイベントと位置づけられる、社会保障改革法案の採決に関しては、上下両院において議員の5分の3の賛成（下院308議席、上院49議席）が条件となっています。下院での同法案の採決は、ブラジル政府の財政再建の意思が揺るがないものかどうかを確認する試金石として注目されます。

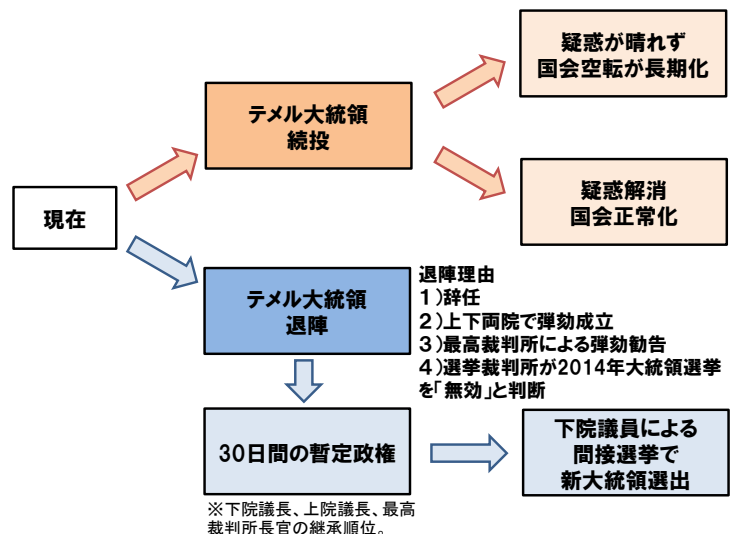
また、一部の与野党の議員が大統領の弾劾を議会に請求しているほか、連立政権を組む一部の政党が野党に回る動きがみられるなど、政局は不透明です。テメル大統領の去就や法案採決への影響は現時点で不確定な部分が多く、今後の進展を見守る必要があると考えています。

国債金利の推移

(2017年4月26日～2017年5月24日)



想定される今後の政局シナリオ



<基準価額の推移>

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。
 当初設定日(2009年11月25日)~2017年5月24日

2017年5月24日現在

基準価額	4,911 円
純資産総額	89億円

期間別騰落率

期間	ファンド
1か月間	-4.4 %
3か月間	-13.9 %
6か月間	+2.9 %
1年間	+33.2 %
3年間	-22.6 %
5年間	-13.5 %
年初来	-1.4 %
設定来	-50.9 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。

※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応当日までとし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

以上

ダイワ・ブラジル株式オープン –リオの風–

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- ブラジルの株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

1. ブラジルの株式^(注)に投資します。

(注)「株式」…DR（預託証券）を含みます。

- ◆ブラジル株式市場の主要銘柄については、DRが多数発行されています。当ファンドではDRにも投資を行なうため、ブラジル・レアル以外の通貨建資産を組入れますが、DRの価格はブラジル・レアルの為替を反映したものととなります。
 - 経済情勢や業界動向等の分析を行なうとともに、個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等を総合的に勘案してポートフォリオを構築します。
2. ブラジルの株式の運用は、イタウ・アセットマネジメントの助言を受け、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドが行ないます。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク、税制に伴うリスク等）」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ダイワ・ブラジル株式オープン –リオの風–

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 (上限)3.24%(税抜3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.8144% (税抜 1.68%)	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 ※ブラジル国内株式投資に伴い、ブラジル・レアルを取得する為替取引に対しては金融取引税が課されます。なお、平成28年12月末日現在、税率は0%です。ブラジルにおける当該関係法令等が改正された場合には、前記の取扱いが変更されることがあります。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」に記載しています。

販売会社:

大和証券
Daiwa Securities

商号等 大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用:

大和投資信託
Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

<ご参考> 当社の関連リサーチ

下記のリサーチでは、直近のブラジルに関するテーマやその背景などをお伝えしています。

マーケットレター

- ・ブラジル大統領の汚職隠ぺい疑惑の続報(2017/5/22)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170522_1.html
- ・ブラジル大統領の汚職隠ぺい疑惑と今後の注目点(2017/5/19)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170519_1.html
- ・ブラジルの政策金利引き下げと金融市場見通しについて(2017/4/13)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170414_3.html
- ・ブラジルが政策金利を0.75%ポイント引き下げ(2017/2/24)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170224_1.html
- ・ブラジルが政策金利を0.75%ポイント引き下げ(2017/1/12)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170112_1.html

動画

- ・ブラジルマクロ経済～構造改革と利下げで経済環境見通しが改善するブラジル経済～(2017/1/16)
<http://www.daiwa-am.co.jp/guide/movie/popup/mov13.html>
- ・ブラジル債券市場～良好な投資環境が続くブラジル債券投資～(2017/1/16)
<http://www.daiwa-am.co.jp/guide/movie/popup/mov14.html>
- ・ブラジル株式市場～新政権による改革～(2017/1/13)
<http://www.daiwa-am.co.jp/guide/movie/popup/mov11.html>

Weekly Report

- ・ブラジルの金融市場動向(毎週更新)
<http://www.daiwa-am.co.jp/market/weeklyreport.php?type=6>